

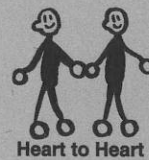
ともしび通信

コープともしびボランティア振興財団

〒658-0084 兵庫県神戸市東灘区甲南町2丁目1番20号 (コープリビング甲南2階)

TEL078-412-3930 FAX078-412-3871

発行人=竹本 成徳 編集人=宮内 明彌



Heart to Heart

第23号

2000年4月発行

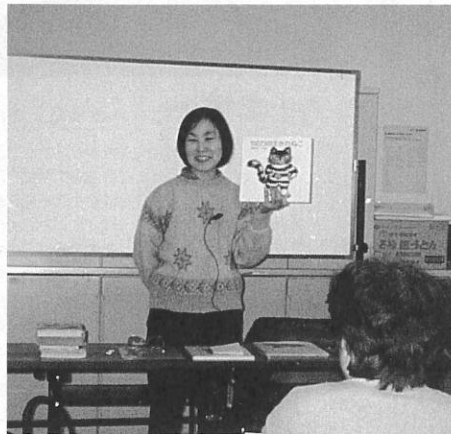
絵本の世界にふれました
「読み聞かせ、ストーリーテリングを

はじめたい方のための講座」

2月7日〜28日までの4回シリーズで「読み聞かせ、ストーリーテリングをはじめたい方のための講座」を開催しました。講師には、30年以上文庫活動をされているオババ主宰の吉岡素子さんにお願

いしました。講座には、現在活動している人、これから活動しようと考えている人、絵本が好きな人、お孫さんに

「読み聞かせ」とは子どもの方に絵本を見せて読んでいくこととで、「ストーリーテリング」とは絵本を使わずに、お年寄りが昔話を語ってくれたようにゆつくりとお話を進めていくことです。「読み聞かせは、子どもの目線に絵本をあわせて読みながら、子どもの気持ちの動きをつかみ、絵の中から想像をさせるのがいいですね」「ストーリーテリングは、子どもが次の場面に



期待するような間合いをとったりしながら、子どもが主人公になれるようにすることが大切です」

2回目は、「読み聞かせ」にむく絵本を使って、今の子どもたちがどのように絵本を受け入れ、楽しむかについて学びました。絵本は心地よいリズムと繰り返しの楽しさがあるものや、今の忙しい子どもたちにメッセージをおくるような生活体験と合わせて楽しむもの。絵本にこだわらずに自由研究に使える科学のよみものなどは、子どもにとって本を身近に感じさせるきっかけになりますと教えていただきました。また、たくさんの子

活動を続けてこられました。バレンタインといえば、職場のコミュニケーションとして、なごやかさをもたらす効果がある一方で「どれにしようか」といったわずらわしさもないとは言えません。「あげたつもり、お返ししたつもり」を募金にして、本当に喜んでもらえて、役立つことになればと

3年前から始まったそうです。今年も2月14日のバレンタインチョココレットをバレンタイン募金にして、ボランティア活動の支援にと届けて下さいました。

いただいた募金は、地域でボランティア活動をしているグループ、サークル、個人の方々への支援等に、役立させていただきます。

ただき、勇気づけられたことを、決して忘れないようにしましょう。そして、内外の震災や災害の発生に際して、困っている人たちのお手伝いができれば」と、社内で募金



どもたちに読み聞かせをする時は、絵本を大型紙芝居にしてお話をするとという方法なども学びました。

3回目は、「ストーリーテリングと読み聞かせの違い」。最終日の4回目はお話を聞く楽しさを味わうために、ローソクを使って雰囲気づくりをして、受講者も実際に読み聞かせを体験しました。

この4回の講座を通して、子どもの想像力を大きくふくらませる絵本の読み聞かせ方法や、ひとつのお話にもリズムや間合いによって、子どもの心に伝わる伝わり方が異なることがわかりました。

今の子どもたちは、本にふれると必ずといっていいほど感想を求められてしまいます。「本を読んだ後、感想は求めないで下さいね」の言葉がとても印象的で、読み聞かせのあと、子どもの言葉や表情をしっかりと観察し、そっと受け止めていきたいと思いました。

子どもたちの成長にとって、本を読み聞かせることの大切さ、本を楽しむ喜びの重要さを改めて感じた講座でした。

チョココレットにかえて

「バレンタイン募金をいただきました」

2月25日、(株)コープエイシスのみなさまから募金をいただきました。

コープエイシスでは「震災の時に全国からあたたかいご支援をい

ただき、勇気づけられたことを、決して忘れないようにしましょう。そして、内外の震災や災害の発生に際して、困っている人たちのお手伝いができれば」と、社内で募金